

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【公表番号】特表2017-510580(P2017-510580A)

【公表日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-015

【出願番号】特願2016-558569(P2016-558569)

【国際特許分類】

C 07 D 417/14	(2006.01)
A 61 K 31/427	(2006.01)
A 61 K 45/00	(2006.01)
A 61 P 31/04	(2006.01)
C 12 N 1/20	(2006.01)
C 12 N 1/21	(2006.01)

【F I】

C 07 D 417/14	C S P
A 61 K 31/427	
A 61 K 45/00	
A 61 P 31/04	
C 12 N 1/20	Z N A A
C 12 N 1/21	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項23

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項23】

前記化合物が、1 - ((Z) - (1 - (2 - アミノチアゾール - 4 - イル) - 2 - オキソ - 2 - ((3S,4R) - 2 - オキソ - 4 - ((2 - オキソオキサゾリジン - 3 - イル)メチル) - 1 - スルホアゼチジン - 3 - イル)アミノ)エチリデン)アミノ)オキシ)シクロプロパンカルボン酸または薬学的に許容されるその塩である、請求項16に記載の医薬組成物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項24

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項24】

前記化合物が、1 - ((Z) - (1 - (2 - アミノチアゾール - 4 - イル) - 2 - オキソ - 2 - ((3S,4R) - 2 - オキソ - 4 - ((2 - オキソオキサゾリジン - 3 - イル)メチル) - 1 - スルホアゼチジン - 3 - イル)アミノ)エチリデン)アミノ)オキシ)シクロプロパンカルボン酸または薬学的に許容されるその塩である、請求項20に記載の組合せ医薬。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項26

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2 6】

前記細菌感染が、バークホルデリア属 (*Burkholderia*)、シトロバクター属 (*Citrobacter*)、エンテロバクター属 (*Enterobacter*)、エシェリキア属 (*Escherichia*)、クレブシエラ属 (*Klebsiella*)、髄膜炎 (*Meningitides*)、モルガネラ属 (*Morganella*)、シュードモナス属 (*Pseudomonas*)、プロテウス属 (*Proteus*)、サルモネラ属 (*Salmonella*)、セラチア属 (*Serratia*)、アシネットバクター属 (*Acinetobacter*)、バクテロイデス属 (*Bacteroides*)、カンピロバクター属 (*Campylobacter*)、ナイセリア属 (*Neisseria*)、またはステノトロホモナス属 (*Stenotrophomonas*) の細菌種により引き起こされる、請求項 2 5 に記載の医薬組成物。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 9 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 9 0】

31. 細菌感染が、バークホルデリア属 (*Burkholderia*)、シトロバクター属 (*Citrobacter*)、エンテロバクター属 (*Enterobacter*)、エシェリキア属 (*Escherichia*)、クレブシエラ属 (*Klebsiella*)、髄膜炎 (*Meningitides*)、モルガネラ属 (*Morganella*)、シュードモナス属 (*Pseudomonas*)、プロテウス属 (*Proteus*)、サルモネラ属 (*Salmonella*)、セラチア属 (*Serratia*)、アシネットバクター属 (*Acinetobacter*)、バクテロイデス属 (*Bacteroides*)、カンピロバクター属 (*Campylobacter*)、ナイセリア属 (*Neisseria*)、またはステノトロホモナス属 (*Stenotrophomonas*) の細菌種により引き起こされる、実施形態 3 0 の方法。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 3 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 3 9】

本発明は、新規化合物、該化合物を含む医薬製剤、およびグラム陰性菌感染を治療する方法を提供する。特に、該化合物は、本明細書で名を挙げた種を含む、バークホルデリア属 (*Burkholderia*)、シトロバクター属 (*Citrobacter*)、エンテロバクター属 (*Enterobacter*)、エシェリキア属 (*Escherichia*)、クレブシエラ属 (*Klebsiella*)、髄膜炎 (*Meningitides*)、モルガネラ属 (*Morganella*)、シュードモナス属 (*Pseudomonas*)、プロテウス属 (*Proteus*)、サルモネラ属 (*Salmonella*)、セラチア属 (*Serratia*)、アシネットバクター属 (*Acinetobacter*)、バクテロイデス属 (*Bacteroides*)、カンピロバクター属 (*Campylobacter*)、ナイセリア属 (*Neisseria*)、またはステノトロホモナス属 (*Stenotrophomonas*) の細菌により引き起こされる感染を治療するために使用するのに適切である。